

Program

第1部 ころよ うたえ

くちびるに歌を 1. 白い雲 2. わすれなぐさ
3. 秋 4. くちびるに歌を

第2部 フォーレ レクイエム

混声合唱団「樹林」は、第22回定期演奏会に、現代の新しい合唱曲と後期ロマン派のフォーレの「レクイエム」を取り上げました。指揮は、常任指揮者の辻秀幸氏です。

第1部は、信長貴富氏の作品です。若々しく歌い上げる「ころよ うたえ」と、混声合唱とピアノのための「くちびるに歌を」の2曲を演奏します。「くちびるに歌を」は、ドイツ語の名詩と日本語訳とからなっており、二か国語が交錯し、融合し、響きに昇華していくさまを思い描きながら作曲されています。曲想に込められた思いをどこまで表現できるか挑戦です。

第2部は、フォーレの「レクイエム」です。この曲は、やさしさと慈愛に満ちたレクイエムの名曲といわれています。東京バロック・カンタータ・アンサンブルの素敵な演奏に乗せて、演奏します。ソリストには、著名なお二方、ソプラノの佐竹由美さんと、バリトンの黒田博氏をお迎えします。

「樹林」は、諸先生方のご指導のもと、意欲的に練習に励んでいますのでご期待ください。



常任指揮者
辻 秀幸



ソプラノ
佐竹 由美



バリトン
黒田 博



ピアニスト
岩崎 能子



混声合唱団「樹林」

1985年宮前区で「ベートーヴェンの第九を歌う会」を作ろうという呼びかけから、我が合唱団が誕生して30余年になります。週1回の練習を重ね、毎回プロのソリストとオーケストラを迎え定期的に練習成果を発表して参りました。海外公演も2度、1998年川崎市文化使節としてオーストリアのザルツブルグ大型堂で、2008年にはチェコのプラハ市スメタナホールにて演奏会を開催いたしました。2015年には4名の歴代常任指揮者を迎え、30周年記念演奏会を開催し、2016年の第21回定期演奏会には辻秀幸常任指揮者のもと、総勢100名でヨハネ受難曲を演奏いたしました。